

様式 3

副籍制度を利用していない場合に御記入ください

### 副籍制度の充実に向けたアンケート調査票

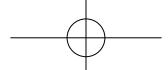
お子様の学部・学年	( ) 学部	( ) 年
障害の種別 (在籍校の種別を〇で囲んでください。)	視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・知的障害・病弱	

※ 該当する選択肢の回答欄に〇印を記入してください。

No.	設問	回答欄
1	副籍制度を利用していない理由をお聞かせください。	ア 副籍が必要とは思わない イ 副籍制度のことがよく分からぬ ウ 利用したいが現在は希望しない エ その他
	<input type="radio"/> 「ウ」を選択された方に伺います。 今後、どのような条件が整えば副籍を希望されるか、その条件についてお聞かせください。	
2	副籍制度は、共生社会の形成に向けて、意義がある。	ア そう思う イ まあそう思う ウ あまり思わない エ 思わない オ どちらとも言えない
	「今後、都立特別支援学校の小中学部に在籍する児童・生徒は、原則として全員が副籍をもち、交流を希望する人は交流を進めた方が良い」という考え方がありますが、このことについてどう思いますか。	ア そう思う イ まあそう思う ウ あまり思わない エ 思わない オ どちらとも言えない
3	副籍制度について、御意見・御要望がありましたらお聞かせください。	
4		

\* 共生社会=障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格や個性を尊重し支え合う社会

御協力ありがとうございました。



## 副籍制度の充実に向けたアンケート調査票

所属学部・学年	( ) 学部 ( ) 年
担当	学級担任、学年・学部担当、特別支援教育コーディネーター、その他 ( )

※ 該当する回答の空欄に○印を記入してください。

No.	設問	そう思う	まあ そう思う	あまり 思わない	思わない	どちらとも 言えない
1	副籍制度に基づく交流の充実に向けて、地域指定校への積極的な働きかけに努めてきた。					
2	交流の継続により、担任する児童・生徒の成長を感じる。					
3	交流の継続により、地域指定校の児童・生徒の理解が進んだと感じる。					
4	交流の継続により、地域指定校の教員の理解が進んだと感じる。					
5	地域指定校によって、副籍制度に対する「温度差」を感じることがある。 ○ 「そう思う」「まあそう思う」と回答された方は、考えられる理由をお聞かせください。					
6	副籍制度に対する保護者の期待は理解できるが、要望が過大であると感じることがある。 ○ 「そう思う」「まあそう思う」と回答された方は、要望等の具体的な内容をお聞かせください。					
7	副籍制度は、共生社会の形成に向けて意義がある。					
8	「今後、都立特別支援学校の小・中学部に在籍する児童・生徒は、原則として全員が副籍をもち、交流を希望する人は交流を進めた方が良い」という考え方がありますが、このことについてどう思いますか。 ○ 設問7及び8で「あまり思わない」「思わない」と回答された方は、その理由をお聞かせください。 ○ 交流を通じて印象に残っている出来事や、副籍制度に対するお考えがあればお書きください。 ○ 副籍制度の充実に向けて、御意見・御提案がありましたらお聞かせください。					

御協力ありがとうございました。

